

様式 87 の 15

バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術の施設基準に係る届出書添付書類

1 標榜診療科（施設基準に係る標榜科名を記入すること。）  科														
2 バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術を術者として合わせて5例以上実施した経験を有する常勤の医師の氏名等  <table border="1"> <thead> <tr> <th>常勤医師の氏名</th> <th>勤務時間</th> <th>術者としての経験症例数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>時間</td> <td>例</td> </tr> <tr> <td></td> <td>時間</td> <td>例</td> </tr> <tr> <td></td> <td>時間</td> <td>例</td> </tr> </tbody> </table>			常勤医師の氏名	勤務時間	術者としての経験症例数		時間	例		時間	例		時間	例
常勤医師の氏名	勤務時間	術者としての経験症例数												
	時間	例												
	時間	例												
	時間	例												
3 消化器内科の5年以上の経験及び消化管内視鏡検査について5年以上の経験を有する常勤の医師の氏名等  <table border="1"> <thead> <tr> <th>常勤医師の氏名</th> <th>勤務時間</th> <th>消化器内科の経験年数</th> <th>消化管内視鏡検査の経験年数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>時間</td> <td>年</td> <td>年</td> </tr> <tr> <td></td> <td>時間</td> <td>年</td> <td>年</td> </tr> </tbody> </table>			常勤医師の氏名	勤務時間	消化器内科の経験年数	消化管内視鏡検査の経験年数		時間	年	年		時間	年	年
常勤医師の氏名	勤務時間	消化器内科の経験年数	消化管内視鏡検査の経験年数											
	時間	年	年											
	時間	年	年											
4 放射線科の経験を5年以上有する常勤の医師の氏名等  <table border="1"> <thead> <tr> <th>常勤医師の氏名</th> <th>勤務時間</th> <th>放射線科の経験年数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>時間</td> <td>年</td> </tr> <tr> <td></td> <td>時間</td> <td>年</td> </tr> </tbody> </table>			常勤医師の氏名	勤務時間	放射線科の経験年数		時間	年		時間	年			
常勤医師の氏名	勤務時間	放射線科の経験年数												
	時間	年												
	時間	年												
3 緊急手術が可能な体制  ( 有 ・ 無 )														

[記載上の注意]

- 1 「2」については、当該手術の症例一覧（実施年月日、手術名、患者の性別、年齢、主病名）を別添2の様式52により添付すること。
- 2 「2」、「3」及び「4」の常勤医師の勤務時間について、就業規則等に定める週あたりの所定労働時間（休憩時間を除く労働時間）を記入すること。
- 3 当該届出は、病院である保険医療機関のみ可能であること。